

■ 当会のあゆみ（沿革）

協同組合運動の先駆者たちは、資本主義の発展過程のなかで、人間性の尊重を基本とした、協同組合運動を起こしました。

明治以降、産業組合を主軸として、制度的な歩みが始まり、多くの先人達はその発展のために思索、実践してきました。その後、昭和18年に農村産業組合は農会と統合し、農業会となりました。

農業会は、昭和20年12月に発せられた「農民解放指令」に基づき昭和23年8月には解散することとなり、昭和22年11月公布された農業協同組合法による新しい協同組合が誕生しました。

その後、連合会設立運動が展開され、昭和23年8月11日当会は誕生しました。

昭和22年	1947	農業協同組合法公布
23	1948	信連創立総会、業務開始
24	1949	農林中央金庫業務代理契約締結
29	1954	農林漁業金融公庫と貸付業務受託契約締結
30	1955	自作農維持創設資金取扱開始
31	1956	農業改良資金取扱事務受託契約締結
36	1961	高松市寿町に農協会館落成
38	1963	住宅金融公庫受託業務開始 農協連共通役員就任
39	1964	全国農協貯金者保護制度発足
41	1966	内国為替取引契約締結
44	1969	JA貯金 1,000億円達成
48	1973	全国農協信用事業相互援助制度発足
49	1974	信連貯金 1,000億円達成
54	1979	全銀内為制度に加盟 CD1号機運用開始 県指定代理金融機関となる JA貯金 5,000億円達成
56	1981	JA信用事業オンライン開始
57	1982	高松市収納代理金融機関となる
58	1983	キャッシュカードによる県内ネット取扱開始 【金】【協同カード】取扱開始 信連貯金 5,000億円達成
59	1984	JA全銀内為制度に加盟 【全国農協貯金ネットサービス】開始 ATM1号機運用開始
61	1986	【国債等代理窓販】取扱開始
平成元年	1989	JA貯金1兆円達成
2	1990	2業態間とCDオンライン提携 自動化機器日曜稼働開始

3	1991	6業態間とCDオンライン提携開始 全国農協貯金ネットサービス日曜稼働開始 【両替】取扱開始 信連貯金1兆円達成
4	1992	CI導入《農協》から愛称《JA》へ
5	1993	農協法改正施行
6	1994	地域金融VAN・マリンネット開始 【国債窓販】取扱開始
7	1995	日銀歳入金受入サービス開始
8	1996	当座性貯金口座番号7桁化 相互援助制度改正
9	1997	農協改革関連二法施行
10	1998	香川県農協50周年記念大会開催 自動化機器祝日稼働開始、利用時間延長 信連設立50周年
11	1999	【投信窓販】取扱開始 経営管理委員会制度導入
12	2000	JA香川県誕生 郵貯とキャッシュサービス提携
13	2001	【同一交換所(高松)】加盟
14	2002	【JAバンクシステム】開始 【個人向け国債】取扱開始
15	2003	【JAバンク相談所】開設 【JAネットバンクサービス】開始
16	2004	【マルチペイメントサービス】開始
17	2005	【決済用貯金】取扱開始 セブン銀行とキャッシュサービス提携
18	2006	【新JAカード】【ICキャッシュカード】取扱開始
19	2007	全国農協貯金ネットサービス土日祝日入金取引開始
20	2008	全国のJAバンクATMで顧客手数料無料化実施
24	2012	第13回香川県JA大会で組織整備方針決議 県1JA誕生
25	2013	イーネットATM、ローソンATMとキャッシュサービス提携
26	2014	【法人JAネットバンクサービス】開始
27	2015	【JAバンクでんさいサービス】開始 第14回香川県JA大会で組織整備方針決議
29	2017	事務所仮移転 【JAバンク相談所】を【一般社団法人JAバンク相談所】へ移管
30	2018	第15回香川県JA大会で組織整備方針決議 【小規模企業共済】取扱開始
令和元年	2019	全国のJAバンクATMで夜間・土日祝日即時入金開始
2	2020	事務所新JAビルへ移転 【JAデータ伝送サービス(AnserDATAPORT方式)】開始
3	2021	第16回香川県JA大会で組織整備方針決議
4	2022	【同一交換所(高松)】廃止 【電子交換所】加盟
6	2024	【営業店システム】開始 第17回香川県JA大会で組織整備方針決議